



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月15日

上場会社名 大東港運株式会社

上場取引所 JASDAQ

コード番号：9367

URL <http://www.daito-koun.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根好貞

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中丸英実

TEL (03) 5476-9701

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	12,136	(1.5)	675	(2.2)	629	(1.6)	61	(△83.4)
19年3月期第3四半期	11,957	(5.1)	660	(△0.0)	619	(△0.4)	368	(△21.2)
19年3月期	15,705		812		760		447	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	6	52	-	-
19年3月期第3四半期	39	20	-	-
19年3月期	47	65	-	-

【参考】個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	11,604	(1.9)	621	(6.7)	583	(6.6)	36	(△88.8)
19年3月期第3四半期	11,387	(4.6)	582	(△5.2)	547	(△3.6)	327	(△32.2)
19年3月期	14,941		724		672		395	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	3	92	-	-
19年3月期第3四半期	34	85	-	-
19年3月期	42	17	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	9,399	2,778	29.4	294	43
19年3月期第3四半期	9,198	2,710	29.5	287	14
19年3月期	9,249	2,802	30.1	296	93

【参考】個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	9,016	2,514	27.9	267	88
19年3月期第3四半期	8,814	2,479	28.1	264	13
19年3月期	8,863	2,560	28.9	272	78

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
20年3月期第3四半期	円	銭
19年3月期第3四半期		

※当社は四半期配当制度を導入していません。

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

現時点において平成19年5月23日公表の平成19年3月期決算短信で発表いたしました平成20年3月期の通期の連結業績予想は変更ありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
 - (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無: 有
 - (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無: 有
- (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移し、設備投資は緩やかに増加しているものの、原材料価格の高騰や米国経済の減速懸念などから慎重姿勢が強まり、雇用情勢や個人消費の停滞など景気の一部に弱さが見られました。

物流業界におきましては、輸出はアジア向けが増加し、米国・欧州も緩やかに増加していることを背景に全体として増加している一方、輸入は欧州からが緩やかに減少しているものの、アジア・米国からが堅調であることから、全体としては底堅く推移いたしました。中でも、食品の輸入量は畜産物が若干増加したものの、水産物・野菜果実がいずれも減少したため、当企業集団を取り巻く環境は非常に厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当企業集団は営業活動を積極的に展開し、受注獲得に努めた結果、第3四半期における連結売上高は前年同期比1.5%増の121億36百万円、連結経常利益は前年同期比1.6%増の6億29百万円となりましたが、第1四半期において特別損失に役員退職慰労金3億27百万円および役員退職慰労引当金繰入額1億4百万円を計上したことから、連結四半期純利益は前年同期比83.4%減の61百万円となりました。

当第3四半期における連結部門別売上高は以下のとおりであります。

[港湾運送事業及び港湾付帯事業]

港湾運送事業は、外国貨物のコンテナ運送料収入および港湾施設使用料収入が増加したため、売上高は前年同期比0.6%増の56億70百万円となりました。

陸上運送事業は、内国貨物のコンテナ運送料収入および鋼材のトラック運送料収入が増加したため、売上高は前年同期比6.3%増の22億26百万円となりました。

倉庫業は、入出庫作業料収入が減少したため、売上高は前年同期比2.9%減の23億10百万円となりました。

通関業は、検査料収入が増加したため、売上高は前年同期比8.6%増の15億72百万円となりました。

この結果、港湾運送事業および港湾付帯事業の売上高は前年同期比1.9%増の117億80百万円となりました。

[その他事業]

その他事業は、船舶代理店収入および機材設置作業料収入が減少したため、売上高は前年同期比10.6%減の3億55百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における資産は、前連結会計年度末に比較して1億49百万円増加し、93億99百万円となりました。主な要因は受取手形及び営業未収入金が5億18百万円増加した一方、現金及び預金が96百万円、投資その他の資産が1億25百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比較して1億73百万円増加し、66億20百万円となりました。

主な要因は支払手形及び営業未払金が1億21百万円、長期借入金が2億56百万円、役員退職慰労引当金が1億17百万円増加した一方、賞与引当金が1億5百万円、未払法人税等が2億57百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比較して23百万円減少し、27億78百万円となりました。

主な要因はその他有価証券評価差額金が35百万円減少したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期業績は、概ね予想通りに推移しており平成19年5月23日公表の平成19年3月期決算短信で発表しました平成20年3月期の通期の連結業績予想は変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
法人税等の計上基準に簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
(役員退職慰労引当金)

役員退職慰労金は、従来、支出時の費用として処理しておりましたが、当連結会計年度より「役員退職慰労金内規」に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

この変更は、当連結会計年度に長期在任役員の退任により支出した役員退職慰労金が多額となり、今後も役員退任時に一時的な費用発生が考えられるため期間損益の適正化及び財務内容の健全化を図る目的で役員退職慰労引当金を計上することとしたものであります。

この変更により、当第3四半期発生額12,910千円は販売費及び一般管理費へ、過年度分相当額104,670千円は特別損失に計上しております。この結果、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、営業利益及び経常利益は12,910千円、税金等調整前四半期純利益及び四半期純利益は117,580千円減少しております。

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当連結会計年度から法人税法の改正に伴ない、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法により減価償却費を計上しております。

また、平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年度から5年間で均等償却する方法によっております。

なお、これらの変更に伴う当第3四半期の損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前年同四半期		当四半期		増 減		(参考)	
	平成19年3月期		平成20年3月期		増 減		平成19年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
現金及び預金	2,012,169		2,333,045		320,876		2,429,278	
受取手形及び営業未収入金	3,047,389		3,185,699		138,310		2,667,443	
たな卸資産	43,212		46,394		3,181		49,613	
供託金	210,000		210,000		—		210,000	
繰延税金資産	117,185		68,601		△ 48,584		136,028	
その他	354,710		259,831		△ 94,878		288,458	
貸倒引当金	△ 19,622		△ 19,214		407		△ 16,674	
流動資産 合計	5,765,045	62.7	6,084,358	64.7	319,313	5.5	5,764,150	62.3
II 固定資産								
有形固定資産	2,065,573	22.4	2,016,739	21.5	△ 48,833	△ 2.4	2,053,202	22.2
無形固定資産	254,957	2.8	244,340	2.6	△ 10,617	△ 4.2	252,141	2.7
投資その他の資産	1,113,125	12.1	1,054,035	11.2	△ 59,089	△ 5.3	1,179,992	12.8
固定資産 合計	3,433,656	37.3	3,315,115	35.3	△ 118,540	△ 3.5	3,485,336	37.7
資産 合計	9,198,702	100.0	9,399,474	100.0	200,772	2.2	9,249,486	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
支払手形及び営業未払金	2,403,908		2,348,514		△ 55,393		2,227,243	
短期借入金	1,194,488		1,224,693		30,205		1,257,043	
一年以内償還社債	60,000		—		△ 60,000		30,000	
未払費用	196,640		194,023		△ 2,617		194,201	
賞与引当金	98,467		117,950		19,482		223,597	
未払法人税等	239,375		69,222		△ 170,152		326,593	
その他	238,306		203,321		△ 34,984		139,899	
流動負債 合計	4,431,186	48.2	4,157,725	44.2	△ 273,460	△ 6.2	4,398,579	47.6
II 固定負債								
長期借入金	1,148,451		1,389,391		240,940		1,132,823	
再評価に係る繰延税金負債	213,666		213,666		—		213,666	
退職給付引当金	638,255		693,115		54,859		649,831	
役員退職慰労引当金	—		117,580		117,580		—	
負ののれん	15,813		12,092		△ 3,720		14,883	
その他	40,962		37,012		△ 3,950		37,187	
固定負債 合計	2,057,149	22.3	2,462,858	26.2	405,709	19.7	2,048,391	22.1
負債 合計	6,488,335	70.5	6,620,583	70.4	132,248	2.0	6,446,970	69.7

大東港運(株)(9367)平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況

(単位:千円)

科 目	前年同四半期		当四半期		増 減		(参考)	
	平成19年3月期		平成20年3月期		増 減		平成19年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(純資産の部)		%		%		%		%
I 株主資本								
資本金	856,050		856,050		—		856,050	
資本剰余金	625,295		625,295		—		625,295	
利益剰余金	1,082,658		1,176,252		93,593		1,161,977	
自己株式	△ 750		△ 750		—		△ 750	
株主資本 合計	2,563,253	27.9	2,656,846	28.3	93,593	3.6	2,642,572	28.6
II 評価 換算差額等								
その他有価証券評価差額金	114,745		90,074		△ 24,671		125,502	
繰越ヘッジ損益	△ 1,820		—		1,820		—	
土地再評価差額金	3,885		3,885		—		3,885	
為替換算調整勘定	15,428		13,110		△ 2,318		15,428	
評価 換算差額等 合計	132,239	1.4	107,070	1.1	△ 25,168	△ 19.0	144,816	1.5
III 少数株主持分	14,873	0.2	14,972	0.2	99	0.7	15,126	0.2
純資産 合計	2,710,366	29.5	2,778,890	29.6	68,523	2.5	2,802,515	30.3
負債、純資産 合計	9,198,702	100.0	9,399,474	100.0	200,772	2.2	9,249,486	100.0

大東港運株(9367)平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前年同四半期		当四半期		増 減		(参考)	
	平成19年3月期 第3四半期		平成20年3月期 第3四半期				平成19年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
I 売上高	11,957,925	100.0	12,136,265	100.0	178,339	1.5	15,705,765	100.0
II 売上原価	9,061,257	75.8	9,163,338	75.5	102,080	1.1	11,893,699	75.7
売上総利益	2,896,667	24.2	2,972,926	24.5	76,258	2.6	3,812,066	24.3
III 販売費及び一般管理費	2,236,154	18.7	2,297,850	18.9	61,695	2.8	2,999,249	19.1
営業利益	660,513	5.5	675,076	5.6	14,563	2.2	812,817	5.2
IV 営業外収益	24,451	0.2	24,059	0.2	△ 391	△ 1.6	34,953	0.2
V 営業外費用	65,297	0.5	69,795	0.6	4,498	6.9	86,932	0.6
経常利益	619,667	5.2	629,340	5.2	9,672	1.6	760,838	4.8
VI 特別利益	6,109	0.0	8,901	0.1	2,791	45.7	7,521	0.0
VII 特別損失	5,052	0.0	431,993	3.6	426,941	8,450.0	4,517	0.0
役員退職慰労金	-		327,250		327,250		-	
役員退職慰労引当金繰入額	-		104,670		104,670		-	
その他	5,052		73		△ 4,978		4,517	
税金等調整前四半期 (当期)純利益	620,724	5.2	206,248	1.7	△ 414,476	△ 66.8	763,842	4.8
税金費用	251,667	2.1	145,190	1.2	△ 106,476	△ 42.3	315,213	2.0
少数株主利益又は損失(△)	1,049	0.0	△ 153	△ 0.0	△ 1,202	△ 114.7	1,301	0.0
四半期(当期)純利益	368,007	3.1	61,211	0.5	△ 306,796	△ 83.4	447,326	2.8

(3) 連結部門別売上高

(単位:千円)

部 門	前年同四半期		当四半期		増 減		(参考)	
	平成19年3月期 第3四半期		平成20年3月期 第3四半期				平成19年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
港湾運送事業及び港湾付帯事業	11,559,928	96.7	11,780,633	97.1	220,704	1.9	15,170,668	96.6
港湾運送事業	5,635,604	47.2	5,670,659	46.7	35,054	0.6	7,370,750	46.9
陸上運送事業	2,095,692	17.5	2,226,934	18.4	131,242	6.3	2,776,235	17.7
倉庫業	2,380,190	19.9	2,310,597	19.0	△ 69,593	△ 2.9	3,139,768	20.0
通関業	1,448,440	12.1	1,572,442	13.0	124,001	8.6	1,883,913	12.0
その他の事業								
その他の事業	397,996	3.3	355,631	2.9	△ 42,364	△ 10.6	535,097	3.4
合 計	11,957,925	100.0	12,136,265	100.0	178,339	1.5	15,705,765	100.0